

絵画展の
お知らせ

口と足で描いた絵を見に来てください

HEART ありがとう 感謝の気持ちがアートに
私たちは、今日も描き続けています

入場無料

口と足で描いた絵

開催日時：**1月22日(月)～4月5日(木)**

10:00～18:00 土・日・祝日はお休み。

※3月24日(土)、25日(日)、31日(土)、4月1日(日)は
土日オープン。(但し、土日は10:00～17:00)

開催場所：**口と足で描く芸術家協会** (東京都新宿区市ヶ谷)
地図詳細は裏面

私たちは病気や事故のため両手の自由を失ってしまいましたが、自立を目指して口や足に筆
を取り、絵を描き続けています。期間中は、風景、動物、花など様々な絵を約100点展示します。
どの絵も障がいにならず、一生懸命に描いた力作揃いです。ご来場をお待ちしております。

多くの皆さまに口や足で描く画家たちの絵をご覧いただき、画家たちと交流し
ていただけるよう、2月からは火曜日に口や足で描く実演を予定しています。

是非、ご家族やお友達と一緒に画家たちに会いに来てください。

また、春休み期間中は土日オープンし画家の実演も計画しております。

(実演の予定はホームページでご確認ください)



- 絵画展示のほかに、画家の創作活動や生活の様子を紹介したビデオもご覧になれます。
- 期間中には、2月から毎週火曜日に画家が実演をします。実演を見たりお話ししたり、画家たちと交流してください。
- 口で描く体験ができます。これまで多くの方に体験していただき、難しいけど楽しかったなどのコメントをいただいております。特にお子さまに挑戦していただきたいです。

ホームページをご覧ください。 <http://www.mfpa.co.jp>





口と足で描く芸術家協会は、世界78の国と地域で活動する、口や足に筆をとって描く画家たちの協会です。1956年にヨーロッパで設立され、以来同じ境遇の仲間が国境を越えて経験や技術を交換し、助け励ましあって、世界中に活動と連帯の輪を広げてきました。日本でも1961年から50年を越えて障がい者が自立を目指す活動を続けています。協会の画家はみな病気や事故など様々な理由のため芸術を志す者にとって大切な手を奪われています。しかし、努力と練習を重ね口や足に筆をとり、価値ある作品を作り出しています。協会は口や足で描いた絵からできたグッズを世界中で販売しています。収益で障がい画家の生活を確立して自立を促し、さらには奨学金制度を維持して手の不自由な若者の育成に努めています。画家たちの数々の作品に接していただき、生きる勇気を感じ取っていただけるならまことに幸いです。どうぞ、ゆっくりとご覧ください。



「犬」
牧野 文幸 (岡山県)



「感謝の花」
梅宮 俊明 (埼玉県)



「鳥たちからの贈り物」
石橋 亨弘 (大阪府)



「繁栄の桜」南 正文 (大阪府)

特設ショップ
オープン!

展覧会期間中に口と足で描いた絵のオリジナルグッズを展示・販売しています。お買い求めいただくことができます。

● 場所/お問合せ先

口と足で描く芸術家協会
新宿区市谷砂土原町3-4 生泉市ヶ谷ビル1F
TEL03-3267-2881 FAX 0120-123-073

● アクセス

地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅5番出口徒歩4分
JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩8分
都営新宿線 市ヶ谷駅A1出口徒歩8分
地下鉄大江戸線 牛込神楽坂駅A1出口徒歩8分
地下鉄東西線 神楽坂駅2番出口徒歩12分

※お車での来場はご遠慮ください。

